

金融経済概況

I. 全体感

道北地域^{*}の景気は、このところ観光や個人消費を中心に東北地方太平洋沖地震に伴う影響がみられている。

すなわち、最終需要面の動きをみると、設備投資が低水準ながらも増加しているほか、住宅投資は下げ止まっている。一方、個人消費は、不要・不急の支出を抑制する動きがみられている。公共投資は減少している。

こうした中で、生産はこのところ強弱まちまちの動きとなっている。雇用環境は、改善の動きがみられており、厳しさの程度は幾分和らいでいる。

金融面では、預金が引続き前年を上回った一方、貸出は前年を下回った。貸出約定平均金利は低水準で推移した。

II. 実体経済

1. 最終需要項目別動向

(1) **個人消費：不要・不急の支出を抑制する動きがみられている。**

2011年2月の百貨店・スーパー等主要大型店の売上高は、前年同月を若干下回った(前年比<同旭川地域>:△2.0%<△1.5%>、2010/10~12月△1.0%<△0.4%>)。足もとは、婦人服等不要・不急の支出を抑制する動きがみられている。

2月の新車登録台数(含む軽乗用車)は、エコカー補助終了前の駆け込み需要の反動から、5か月連続して前年同月を下回った(前年比:△11.3%、2010/10~12月△20.9%)。もっとも、減少幅は若干縮小した(2010/10~12月△20.9%→2011/1月△12.1%→2月△11.3%)。

2月の貨物輸送量は、水産物や食料品の減少を主因に前年同月を下回った(前年比:△7.5%、2010/10~12月△10.6%)。

^{*} 道北地域とは、上川・宗谷・オホーツク総合振興局管内。

2月の空港（旭川、稚内、女満別、紋別）利用客数は、航空機供給座席数の大幅減少が続く中、稚内、紋別空港で前年同月を上回ったものの、旭川、女満別空港で前年同月を下回り、全体でも前年同月を下回った（前年比： $\Delta 8.1\%$ ＜旭川空港 $\Delta 11.8\%$ ＞、2010/10～12月 $\Delta 5.6\%$ ＜同 $\Delta 6.1\%$ ＞）。

2月の電力消費量は、産業用、民生用ともに前年同月を上回り、全体でも前年同月を若干上回った（前年比： $+1.1\%$ 、2010/10～12月 $\Delta 0.3\%$ ）。

この間、足もとでは内外観光客を中心に、ホテル・旅館の宿泊キャンセルの動きがみられている。

(2) 公共投資：減少している。

2月の公共工事請負金額（上川・宗谷・オホーツク総合振興局管内）は、前月に引続き大幅に減少した（前年比： $\Delta 31.6\%$ 、2010/10～12月 $\Delta 33.8\%$ ）。

(3) 設備投資：低水準ながらも増加している。

道北地域の「企業短期経済観測調査」（2011年3月調査）における2010年度設備投資計画は、12月調査比若干下方修正されたものの、前年度を 11.1% 上回っている。今回初めて計数が利用可能となる2011年度設備投資計画は、 $\Delta 18.6\%$ を見込んでいる（これは、過去5年間の当初設備投資計画前年比中で2番目に高い数字。ちなみに、この段階では計画未策定先が少なくないため、当初計画前年比は低めに出る傾向）。

2月の主要4市（旭川、北見、網走、稚内）の非居住用建築確認申請（床面積）をみると、北見・網走市で前年同月を上回ったものの、旭川・稚内市で前年同月を下回ったことから、全体でも前年同月を下回った（前年比： $\Delta 28.6\%$ ＜旭川市 $\Delta 34.4\%$ ＞、2010/10～12月 $\Delta 47.7\%$ ＜同 $\Delta 29.6\%$ ＞）。

(4) 住宅投資：下げ止まっている。

2月の主要4市（旭川、北見、網走、稚内）の居住用建築確認申請（床面積）をみると、北見、網走市で前年同月を下回ったものの、旭川市で前年同月を上回り、全体でも前年同月を上回った（前年比： $+6.2\%$ ＜旭川市 $+10.6\%$ ＞、

2010/10～12月△1.2%＜同△8.1%＞)。

2. 業種別動向

(第一次産業)

2月のオホーツク漁業(稚内、枝幸、網走、紋別)をみると、ほっけの減少を主因に、数量・金額共に前年同月を大幅に下回った(数量前年比：△56.0%、金額前年比：△29.7%、2010/10～12月数量前年比：+4.1%、金額前年比：+55.4%)。

2月の生乳出荷量は、前年同月を若干上回った(前年比：+0.2%、2010/10～12月△1.4%)。

(製造業)

2月の製材出荷量(速報値)は、ウエイトの高い針葉樹の道内向け減少を主因に、前年同月を若干下回った(前年比：△1.1%、2010/10～12月+4.8%)。

普通合板の出荷量は、道内向け出荷の増加を主因に前年同月を上回った(2011/1月前年比：+12.8%、2010/10～12月△12.0%)。なお、このところ被災地向け需要の強まりから、生産水準を切り上げる動きがみられている。

紙・パルプの出荷量は、印刷用紙やパルプシートの減少から、前年同月を若干下回った。

電子部品関連は、エコポイント制度変更前の駆け込み需要の反動が引続きみられる。このところ一部で部材調達の困難化から生産が減少している。

3. 雇用・倒産動向

2月の常用新規求人数(旭川、稚内、北見、網走)は、北見地区で前年同月を下回ったほかは、その他の地区で前年同月を上回り、全体でも前年同月を上回った(4地区合計前年同月比：+13.4%＜旭川地区+16.6%＞、2010/10～12月+8.6%＜同+13.4%＞)。2月の有効求人倍率(常用)は、全ての地区で前年同月を上回った。

2月の倒産件数は11件、負債総額は10億円となった(2010/10～12月中件数：14件＜前年同期比：△6.7%＞、同負債総額：10億円＜前年同期比：△66.2%＞)。

Ⅲ. 金融動向

2 月末の金融機関預金残高は、前年同月を上回った（表面預金残高前年比： $+1.2\%$ 、前月比 $\Delta 0.1\%$ ）。

2 月末の金融機関貸出残高は、前年同月を下回った（貸出残高前年比： $\Delta 1.2\%$ 、前月比 $+0.5\%$ ）。

2 月末の旭川市内金融機関の貸出約定平均金利（総合）は、低水準で推移した（ 1.960% 、前月比： $\Delta 0.014\%$ ポイント）。

2 月に日本銀行が管内で受入れた銀行券は 83 億円と前年同月（99 億円）を 16 億円下回った。一方、払出した銀行券は 99 億円と前年同月（105 億円）を 6 億円下回った。この結果、払超額（16 億円）は前年同月を 10 億円上回った。3 月の受入れは 100 億円（前年同月 126 億円）、払出しは 116 億円（前年同月 109 億円）となった結果、払超額は 16 億円となった（前年同月は 17 億円の受超）。

以 上

<本件に関するお問合せ先>

日本銀行旭川事務所 電話 0166-23-3181

ホームページ <http://www3.boj.or.jp/asahikawa/>

道北主要経済指標

P=速報値 r=修正値

	数量・金額 2011/2月 (合板は2011/1月)	前年同期・月比 (%)				備 考 (資料出所等)			
		2010/7~9	2010/10~12	2011/1	2011/2				
漁業水揚	数量(千トン)	2	5.7	4.1	△55.8	△56.0	稚内・紋別・網走・枝幸港		
	金額(百万円)	142	5.6	55.4	△39.1	△29.7			
生乳	出荷(トン)	78,378	△1.2	△1.4	△0.9	0.2	ホクレン旭川・稚内・北見支所		
製材	生産(千m ³)	P	31	r	3.2	P	10.1	△1.0	上川・オホーツク総合振興局林務課
		うち針葉樹	29	12.0	4.1	12.6	△0.7		
		広葉樹	2	△24.2	△10.8	△19.7	△4.6		
	出荷(千m ³)	P	29	r	4.8	P	14.4	△1.1	
		うち針葉樹	27	9.3	5.3	15.0	△0.3		
		広葉樹	2	△4.6	△2.2	8.2	△11.1		
在庫(千m ³)	P	34	※1	r	※2	P	△11.4	△13.7	
合板	生産(千m ³)	3,722	5.5	△12.7	6.1	n.a.			
	出荷(千m ³)	4,164	△1.8	△12.0	12.8	n.a.			
	在庫(千m ³)	5,795	※1	※2	△14.6	n.a.			
建設	公共工事請負額(百万円)	2,384	△23.1	△33.8	△42.8	△31.6	北海道建設業 信用保証(株)		
	うち上川	832	△16.5	△35.6	△57.5	△59.4			
	宗谷	755	△22.3	△21.5	50.0	7.1倍			
	オホーツク	797	△29.9	△36.1	△50.4	△40.0			
	確認申請床面積(千m ²)	15	15.5	△16.8	2.3倍	△7.9	旭川・稚内・網走・北見市		
	うち居住用	11	5.5	△1.2	15.0	6.2			
	非居住用	5	31.5	△47.7	6.7倍	△28.6			
旭川市確認申請床面積(千m ²)	11	17.0	△14.6	2.3倍	△9.0	旭川市			
旭川市確認申請住宅戸数(戸)	95	15.4	△10.7	56.8	63.8				
消費	大型店売上高(百万円)	4,369	※3	0.6	△1.0	△4.2	△2.0	日本銀行旭川事務所	
	新車登録台数(台)	2,580	18.9	△20.9	△12.1	△11.3	自販連		
	うち乗用車	2,156	17.6	△23.7	△14.2	△11.8	旭川・北見支部		
	空港旅客数(人)	145,631	0.7	△5.6	△10.0	△8.1	旭川・稚内・女満別・紋別空港		
貨物	貨物輸送量(千トン)	513	△1.8	△10.6	0.4	△7.5	日本銀行旭川事務所		
電力	電力消費量(千KWH)	523,677	4.6	△0.3	0.5	1.1	北海道電力		

注1) 数量・金額の合計は四捨五入の関係上一致しないことがある。

注2) 道北：2010年4月以降より上川、宗谷、オホーツク総合振興局管内（2010/3月以前は、旧上川、宗谷、網走支庁管内）。

※1 2010/9月末前年同月比。

※2 2010/12月末前年同月比。

※3 一部大型店の閉店に伴い、前年同期・月比調整済。

	数量・金額 2011/2月	前年同期・月比(%)				備 考 (資料出所等)		
		2010/7~9	2010/10~12	2011/1	2011/2			
雇 用	常用新規求人数(人)	3,223	9.6	8.6	7.2	13.4	旭川・稚内・北見・網走公 共 職 業 安 定 所	
	旭川	1,795	16.2	13.4	1.5	16.6		
	稚内	334	△33.2	△26.8	17.6	27.0		
	北見・網走合計	1,094	11.6	9.7	12.9	5.3		
倒 産	件数(件)	11	△35.3	△6.7	2.5倍	3.7倍	帝国データバンク 旭 川・北見支店	
	金額(百万円)	1,038	△33.4	△66.2	5.4倍	4.8倍		
金 融	手形交換高(百万円)	44,890	△1.0	△1.1	10.3	△3.1	札 幌 銀 行 協 会 (道北7手形交換所分)	
	取引停止処分(枚)	3	46.2	2.3倍	△25.0	3.0倍		
	管内店舗表面預金 (末残、億円)	34,659	※1 2.3	※2 2.2	1.5	1.2	日 本 銀 行 旭 川 事 務 所	
	管内店舗貸出金 (末残、億円)	14,864	△1.3	0.2	△1.5	△1.2		
	旭川市内銀行等貸出約 定平均金利 (%)	総合	1.960	※4 1.997 (△0.039)	※5 1.967 (△0.026)	※6 0.007		※6 △0.014
		短期	1.585	1.632 (△0.091)	1.596 (△0.046)	0.020		△0.031
		長期	2.087	2.124 (△0.014)	2.098 (△0.014)	△0.004		△0.007
	銀行券受入高(百万円)	8,327 2011/3月: 9,960	△12.4	△3.0	△9.5	△16.0		
	払出高(百万円)	9,861 2011/3月: 11,585	10.3	11.4	2.0	△6.0		

※1 2010/9月末前年同月比。

※2 2010/12月末前年同月比。

※4 2010/9月末金利水準、()内は前月比増減(△)ポイント。

※5 2010/12月末金利水準、()内は前月比増減(△)ポイント。

※6 前月比増減(△)ポイント。

○有効求人倍率(常用)

()内は前年

年/月	旭 川		稚 内		北 見		網 走	
		倍		倍		倍		倍
2010/ 3	0.42	(0.37)	0.56	(0.48)	0.57	(0.40)	0.50	(0.46)
4	0.39	(0.36)	0.44	(0.43)	0.48	(0.35)	0.51	(0.43)
5	0.38	(0.33)	0.44	(0.48)	0.49	(0.32)	0.52	(0.42)
6	0.41	(0.32)	0.52	(0.58)	0.52	(0.35)	0.53	(0.44)
7	0.45	(0.34)	0.51	(0.57)	0.60	(0.40)	0.58	(0.44)
8	0.46	(0.36)	0.55	(0.60)	0.64	(0.43)	0.62	(0.51)
9	0.52	(0.39)	0.52	(0.69)	0.66	(0.51)	0.66	(0.52)
10	0.50	(0.39)	0.47	(0.66)	0.65	(0.52)	0.65	(0.51)
11	0.50	(0.39)	0.48	(0.59)	0.62	(0.53)	0.59	(0.46)
12	0.48	(0.35)	0.41	(0.54)	0.60	(0.51)	0.56	(0.45)
2011/ 1	0.49	(0.38)	0.51	(0.49)	0.64	(0.55)	0.60	(0.43)
2	0.51	(0.41)	0.61	(0.57)	0.64	(0.59)	0.62	(0.43)

公共職業安定所調べ